

～ みんなの小さなエコを大きなコエに ～

ロハスフェスタ万博 2024 春 終了の御礼とご報告

39回目となる今回のロハスフェスタ万博では、前回に引き続き「愛が見つかるロハスフェスタ」をテーマに、SDGsを学べるさまざまな企画や温もりあふれるハンドメイド・クラフト作品、日常を彩るグリーン＆フラワー、体に優しいフードなどを来場者にお楽しみいただき、無事、イベントを終了することができました。

ご協力いただきました後援団体さま、協賛社さま、協力団体さま、出展者の皆さまには、心より御礼申し上げます。取り急ぎ、下記のとおりご報告申し上げます。

< 開催概要報告 >

(最高気温／最低気温)

	4/26(金)	4/27(土)	4/28(日)	4/29(月・祝)
1st	 曇り 24.3℃ / 14.5℃	 曇りのち雨 21.4℃ / 17.2℃	 晴れのち曇り 27.1℃ / 15.9℃	 曇りのち雨 24.6℃ / 18.3℃
2nd	5/3(金・祝)  晴れ 24.5℃ / 12.8℃	5/4(土・祝)  曇りのち雨 27.3℃ / 14.9℃	5/5(日・祝)  晴れのち曇り 25.6℃ / 15.9℃	5/6(月・振休)  曇りのち雨 25.5℃ / 18.0℃

- ◆名称：ロハスフェスタ万博2024春
- ◆会場：万博記念公園 芝生の広場（大阪府吹田市千里万博公園1-1）
- ◆日時：1st 2024年4月26日（金）、27日（土）、28日（日）、29日（月・祝）
2nd 2024年5月3日（金・祝）、4日（土・祝）、5日（日・祝）、6日（月・振休） 計8日間
- ◆入場料：500円（小学生以下無料）
- ◆主催：ロハスフェスタ実行委員会／シティライフ
- ◆後援：環境省／大阪府／吹田市／公益財団法人大阪観光局／公益社団法人国土緑化推進機構／公益社団法人ゴルフ緑化促進会／一般社団法人日本ホビー協会
- ◆協賛：一般財団法人H20サンタ／オルセン／サライヤ／ダスキンレントオール／natural sunny 西口靴下／NIFREL(ニフレル)／ネットヨタニューリー北大阪／阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト（五十音順）
- ◆企画運営：シティライフNEW
- ◆企画協力：エムズプランニングオフィス
- ◆協力：一般財団法人 大阪府みどり公社／FM大阪／FM COCOLO／郡上割り箸／ターナー色彩／NPO法人摂津市人材サポート・ビューロー／ネットヨタニューリー北大阪／ベネフィットワン

< 実施報告 >

入場者数

129,500名

日別内訳

1st:	2nd:
4/26: 8,725名	5/3: 25,575名
4/27: 10,125名	5/4: 21,075名
4/28: 23,300名	5/5: 20,800名
4/29: 11,250名	5/6: 8,650名

出展数・コンテンツ数

874店舗
27コンテンツ

内訳	2023秋内訳
一般出展: 866店舗	一般出展: 832店舗
協賛出展: 8店舗	協賛出展: 12店舗
コンテンツ: 27コンテンツ	コンテンツ: 34コンテンツ

デコ活 賛同者数（環境省）

715名

日別内訳	1st:	2nd:
4/26:	96名	5/3: 106名
4/27:	123名	5/4: 56名
4/28:	115名	5/5: 82名
4/29:	87名	5/6: 50名

天ぷら油 回収量

260 L

前回(2023秋)回収量
240 L

牛乳パック 回収量

101.8 kg

前回(2023秋)回収量
69.8kg
(約2,326枚)

古本 回収量

199 冊

前回(2023秋)回収量
176冊

紙袋 回収量

3,847 枚

前回(2023秋)回収量
2,923枚

ゴミ 回収量

計測中

前回(2023秋)回収量
1,770kg
(1人あたり約9.9g)

ロハッチラリー 参加数

大人 2,714名
子ども 1,797名

前回(2023秋)参加数
大人 2,243名
子ども 1,693名

< 開催風景 >



メインゲートや会場内にフотスポットとなる装飾を多数用意し、多くの方が写真を撮られていました。



お客様がご持参したマイ食器を何度も洗って使えるよう、環境に配慮した洗い場を用意しました。



エコステーションではゴミの分別にご協力いただきました。



使用後の看板用テント布でつくるマイバックづくりは、大人にも子どもにも人気でした。



エコリサイクルコーナーでは牛乳パック、使用済み天ぷら油、古本、紙袋、Tシャツ（新品）を回収しました。牛乳パックはトイレトペーパーに再生され、次回以降の会場のトイレで使用します。



お客様から回収した使用済み天ぷら油を精製したバイオディーゼル燃料が、会場内の発電機の燃料になりました。



マイ食器・リユース食器を利用した取り組みも定着し、多くの方がお食事を楽しまれていました。



令和6年1月1日に発生した地震で被災された方の支援のため、義援金を受け付け、158,010円集まりました。集まった義援金は日本赤十字社を通じて被災地に送金します。（1,000円以上ご寄付いただいた方にオリジナルトートバックを進呈しました。）



SDGsに関するクイズに答えて景品があたる『ロハッチラリー』。お子さまにも楽しくSDGsを学んでいただける機会となりました。